

入場無料・エントリー推奨〈当日参加可〉

参加エントリーはこちら⇒



わだいのフェスタ

2024

テーマ

和滋戦番外編

和滋戦については裏面をご覧ください

大学にゆるキャラは必要か？

ゆるキャラから見た大学ブランディング



和歌山大学公式キャラクタ わだにゃん



滋賀大学公式キャラクタ カモンちゃん

詳しくは
こちら！

と き 2024年11月3日 ⑩ 13:00-15:00

ところ 和歌山大学 東1号館 E1-101 (和歌山県和歌山市栄谷930)

主催 和歌山大学 協力 滋賀大学 国立大学協会 国立大学フェスタ参加事業



11月3日⑩は 11:00より和歌山大学同窓会総会が、13:00よりおもしろ科学まつり2024が同時開催されます。
和歌山大学へお越しの皆さまは、公共交通機関にてご来場ください。

大学にゆるキャラは必要か？

ゆるキャラから見た大学ブランディング

かわいくて深い ゆるキャラのワダイ



●今回のテーマ

ゆるキャラという言葉が生まれて20年。現在ではゆるキャラの着ぐるみが地域や企業のプロモーションキャラクターとして活躍するのみならず、海外でも登場するようになり、ゆるキャラを見ない日はないといってもいいほどです。

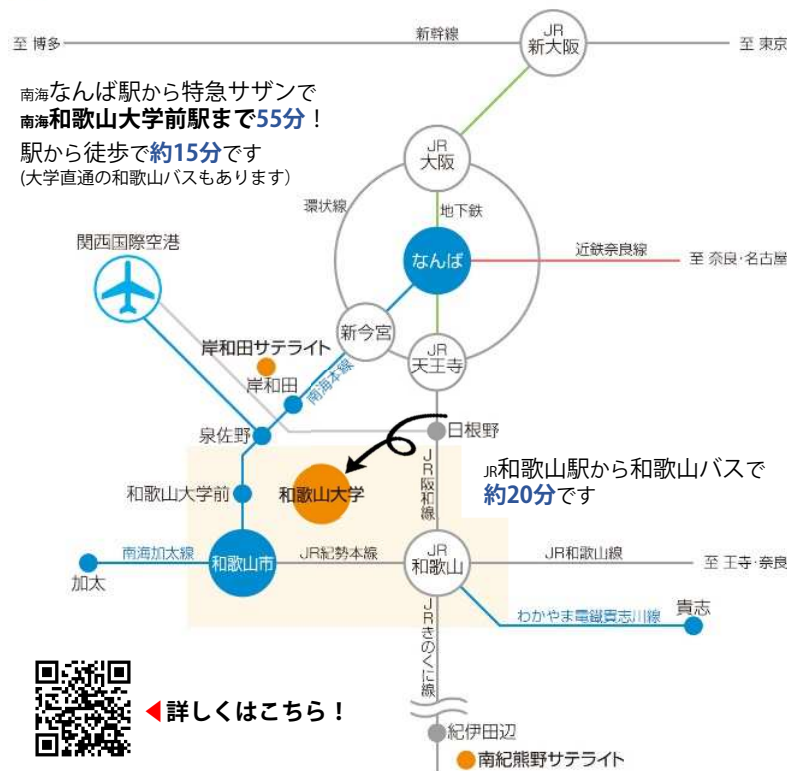
さて、和歌山大学をはじめ、多くの国立大学ではさまざまなキャラクタがつけられています。それらは単にかわいいから作ったわけではなく、実は大学としてのブランディング戦略が隠されています。またキャラクタをつかっていない大学もあります。

果たして大学にゆるキャラは必要なのでしょうか？

今回の主人公は和歌山大学のマスコットキャラクター・**わだにゃん**。また、和滋戦をはじめ、さまざまな分野で交流のある滋賀大学からマスコットキャラクター・**カモンちゃん**をお招きして、ゆるキャラから見た大学ブランディングについて縦横無尽に考えてみましょう。

最後には、和太（ワダイ）の今とともに記念写真撮影！そして、もしかすると、「あの」キャラクタとも出逢えるかも？

●電車でのアクセスマップ



●アクセスマップ



和滋戦（滋和戦）について

和滋戦（滋和戦。以下、和歌山大学を先に標記）とは「和歌山・滋賀大学学長杯争奪総合定期戦」の略称で、和歌山大学と滋賀大学は、ともに師範学校と高等商業学校を母体として、1949年に学芸学部（現・教育学部）と経済学部の2学部体制で発足しました。近畿圏内の似たような高等教育機関ということもあり、旧制時代から両校のクラブ間では盛んに交流が行われていました。

そのようななか、課外活動の健全な発展と大学相互間の親睦を目的に総合定期戦の実施が両大学の学生から提案され、1966年度から両大学の体育会が中心となって本大会を運営・実施する現在の和滋戦（当番大学は2大学で交替）が行われるようになりました。

和滋戦はこれまで57回開かれ、過去の対戦成績は和歌山大学23勝に対し滋賀大学31勝、引分は3となっています。